

# キーボード・マウス シェアUSBケーブル REX-KMSU1

ユーザーズマニュアル

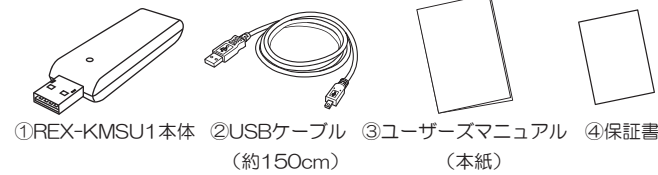
2015年10月 第3.0版

この度は、REX-KMSU1をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本マニュアルは、本製品を正しく安全にお使いいただくための取り扱い方法、使用上の注意等について説明するものです。ご使用前に必ずお読みください。お読みになった後も本紙は大切に保管してください。

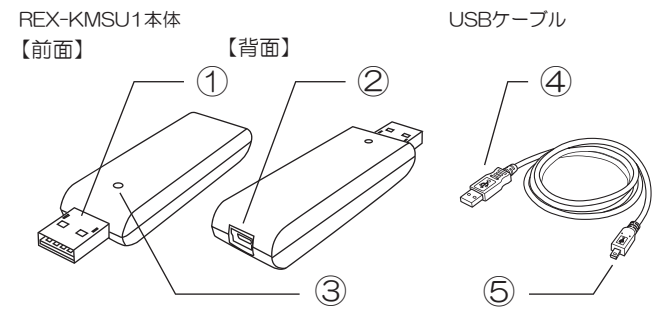
## 1. ご使用の前に

### パッケージ内容の確認

パッケージの中に下記の4点がすべて揃っているかご確認ください。万一不足がありましたら、お手数ですが弊社サポートセンターまたは販売店までご連絡ください。



### 各部名称



① USBコネクタ	1台目のパソコンに接続
② mini USBポート	⑤のmini USBコネクタを接続
③ LED	USB通信時に点滅
④ USBコネクタ	2台目のパソコンに接続
⑤ mini USBコネクタ	②のmini USBポートに接続

※パソコンの電源をOFFにしても、パソコンのUSBポートから電源が供給されている場合、本製品のLEDは点滅します。

### 対応OSと対応機種（必要なシステム構成）

- 対応OS  
Windows 10/8.1/8/7/Vista/XP (32ビット・64ビット両対応)  
※異なるOS間で使用が可能です。  
※BootCampや仮想OSでの使用はサポート対象外です。

- 対応パソコン  
USB2.0ポートを装備したWindows PC  
CPU：Intel Pentium II プロセッサ以上  
RAM：512MB 以上  
HDD空き容量：100MB 以上

※本製品の動作条件を満たす環境であっても、ご使用のアプリケーション環境などにより、正常に動作しない場合があります。

### ご注意

＜使用上のご注意＞

- Windows転送ツールでは使用できません。
- 電源管理（サスペンド/スリープからの復帰）は使用できない場合があります。
- 特定のパソコンやアプリケーションに依存するキーボード（ファンタッチボタンなど）や特別な機能を持ったキーボードは、正常に動作しない場合があります。全ての機器の動作を保証するものではありません。
- マルチディスプレイ環境（拡張ディスプレイ）では使用できません。

- 多機能マウスは一部の機能が使用できない場合があります。また各製品のユーティリティで設定した機能は、マウスが直接接続されていないパソコンではご使用になれません。
- 右ドラッグ&ドロップでのコピーに対応していません。
- 設定画面の表示に、モニター解像度1024×768以上が必要です。
- ホットプラグ対応ですが、頻繁に抜き差しすると動作が不安定になる場合があります。
- 特定のアプリケーションのクリップボードは共有できない場合があります。
- BIOS操作やOSインストール時は使用できません。
- ホットキーを1回押しても検知できない場合があります。もう一度ホットキーを押してください。
- 切り替え方法は、各パソコン個別に設定できますが、操作が煩雑になりますので、統一した設定を推奨します。
- ホットエリアは、各パソコン個別に設定され共通ではありません。メインパソコン（キーボード・マウスが接続されているパソコン）側に切り替えるエリアが表示され、もう一方のパソコン側には元に戻るエリアが表示されます。
- 設定画面を初期設定に戻す機能はありません。初期設定の内容はマニュアルをご参照ください。

＜その他のご注意＞

- 本紙の著作権はラトックシステム株式会社にあります。
- 本紙の内容につきましては万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点や誤りなどお気づきの点がございましたらご連絡くださいますようお願いいたします。
- 本紙の内容に関しましては、将来予告なしに変更することがあります。
- 本製品は日本国内仕様となっており、海外での保守、およびサポートはおこなっておりません。
- 製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。
- 本製品の保証や修理に関しては、添付の保証書に記載されております。必ず内容をご確認の上、大切に保管してください。
- 運用の結果につきましては責任を負いかねますので、予めご了承ください。
- 本製品の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、いかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- 本製品を廃棄するときは地方自治体の条例に従ってください。条例の内容については各地方自治体にお問い合わせください。
- Windowsは米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標です。
- 本製品および本マニュアルに記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。ただし本文中にはRおよびTMマークは明記しておりません。
- “REX”は株式会社リコーが商標権を所有していますが、弊社は使用許諾契約により本商標の使用を認められています。

### 安全にお使いいただくために

◆警告および注意表示◆

	<b>警告</b> 人が死亡するまたは重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	<b>注意</b> 人が負傷を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

### 警告

- 製品の分解や改造等は、絶対におこなわないでください。
- 無理に曲げる、落とす、傷つける、上に重いものを載せることはおこなわないでください。
- 製品が水・薬品・油等の液体によって濡れた場合、ショートによる火災や感電の恐れがあるため使用しないでください。

### 注意

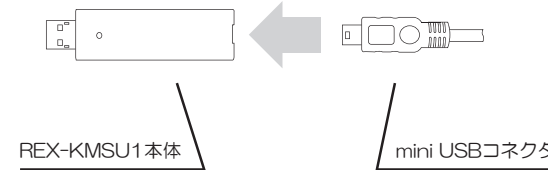
- 本製品は電子機器ですので、静電気を与えないでください。
- ラジオやテレビ、オーディオ機器、モーターなどノイズを発生する機器の近くでは誤動作することがあります。必ず離してご使用ください。
- 本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様です。日本国外で使用された場合の責任は負いかねます。
- 高温多湿の場所、温度差の激しい場所、チリやほこりの多い場所、振動や衝撃の加わる場所、スピーカー等の磁気を帯びたものの近くでの保管は避けてください。
- 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送機器など人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故、火災事故などが発生した場合、いかなる責任も負いかねます。

## 2. セットアップ

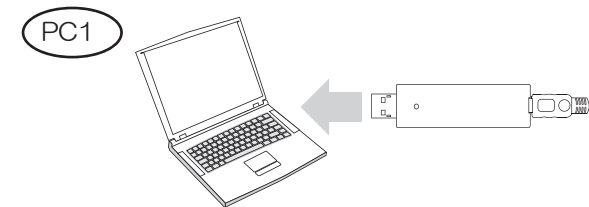
### 1. 1台目のパソコンに接続する

- 1-1. REX-KMSU1本体とUSBケーブルのmini USBコネクタ側を接続します。

※ケーブルの接続は、コネクタの向きに注意して確実に接続してください。



- 1-2. REX-KMSU1本体側のUSBコネクタをパソコンのUSBポートに接続します。



### 2. アプリケーションを起動する

※例はWindows 10の画面です。

- 2-1. 画面に以下のようなメッセージが表示されます。【CDドライブ REX-KM Share】をクリックします。  
※Windows 7 以前のOSでは表示されません。⇒「2-2.」へお進みください。

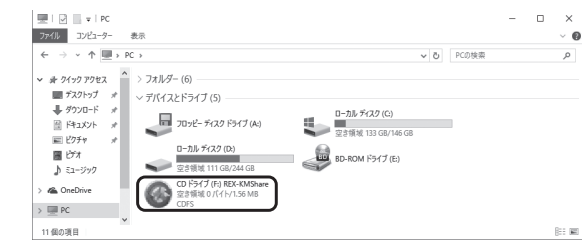
CDドライブ (F:) REX-KMShare  
タップして、このディスク に対して行う操作を選んでください。

- 2-2. 【REX-KM Share.exeの実行】をクリックします。  
※ご使用の環境によっては画面表示されない場合があります。



※REX-KM Share.exeがウイルスとして検出された場合は、検索対象から除外設定してください。設定の方法はウイルス・スパイウェア対策ソフトのマニュアルをご参照ください。

- 上記2-2. の画面が自動的に表示されない場合は、【コンピューター】を開き、【CDドライブ REX-KM Share】をダブルクリックしてください。



- 2-3. “ユーザーアカウント制御”画面が表示されます。  
※Windows 10/8.1/8/7/Vistaでお使いの場合のみ表示されます。  
Windows XPでお使いの場合は表示されません。



【はい】をクリック

- “ユーザーアカウント制御”画面が数回表示される場合があります。すべて「はい」または「続行」をクリックしてください。ユーザーアカウント制御を表示させないときは、OSのユーザーアカウント制御の設定を「通知しない」に変更してください。  
※この設定をおこなうと、本製品を含むすべての通知が表示されなくなります。

- 2-4. 本製品に収録されているアプリケーションが自動的に起動します。

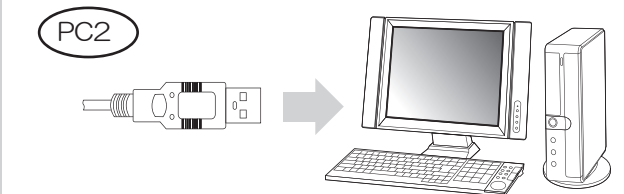


- 2-5. 1台目のパソコンで、アプリケーションの起動が完了すると、下記のアイコンがタスクバーに表示されます。



### 3. 2台目のパソコンに接続する

- 3-1. ケーブル側のUSBコネクタを2台目のパソコンに接続します。



- 3-2. [2.アプリケーションを起動する]の手順に従って、2台目のパソコンでもアプリケーションを起動します。2台のパソコンでアプリケーションの起動が完了すると、下記のアイコンがタスクバーに表示されます。



以上で「セットアップ」が完了しました。引き続き、「3. 本製品の使い方」をご参照ください。

【裏面へつづく】

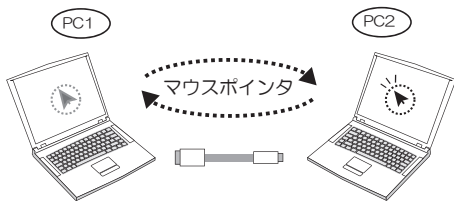


### 3. 本製品の使い方

セットアップが完了すると、2台のパソコンで以下の操作が可能になります。

#### 1. キーボード・マウスの共有

1組のキーボード・マウスで2台のパソコンを操作できます。



##### ＜パソコンの切り替え方法＞

・ホットキーを押して、もう1台のパソコンに切り替えることができます。



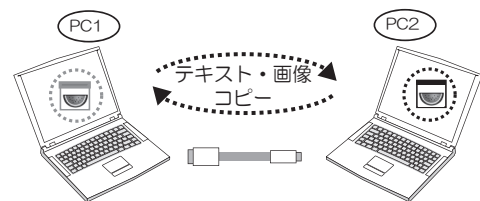
・マウスポインタを移動するだけで、もう1台のパソコンに切り替えることができます。

※あらかじめ画面のどの位置からマウスポインタを移動するか設定が必要です。⇒「4-2. ③」をご参照ください。  
※キーボード・マウスの共有ができないときは、本製品を取り外し、本体側とケーブル側の挿す方向を逆にして接続してください。

#### 2. クリップボードの共有

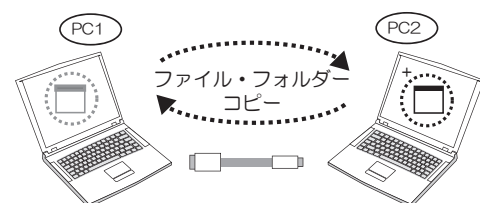
2台のパソコン間で、テキスト・画像・ファイル・フォルダのコピーができます。

##### ＜テキスト・画像のコピー＞



・コピー&ペースト …… (Ctrl+C) & (Ctrl+V)  
・カット&ペースト …… (Ctrl+X) & (Ctrl+V)

##### ＜ファイル・フォルダのコピー＞



・ドラッグ&ドロップ …… (マウスの左クリック長押し) & (マウスの左クリック放す)  
・コピー&ペースト …… (Ctrl+C) & (Ctrl+V)

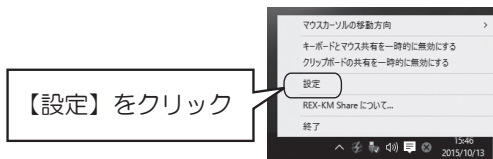
※あらかじめ画面のどの位置からマウスポインタを移動するか設定が必要です。⇒「4-2. ③」をご参照ください。

※大量のデータ転送は推奨できません。本製品のデータ転送時間の目安 (Hi-Speed転送の場合) : 100MB=約20秒、500MB=20分  
ご使用の環境やファイル数、ファイル容量によって異なります。

※コピー作業中にREX-KM Shareを終了しないでください。  
※マウス右ボタンを押してのドラッグ&ドロップには対応していません。

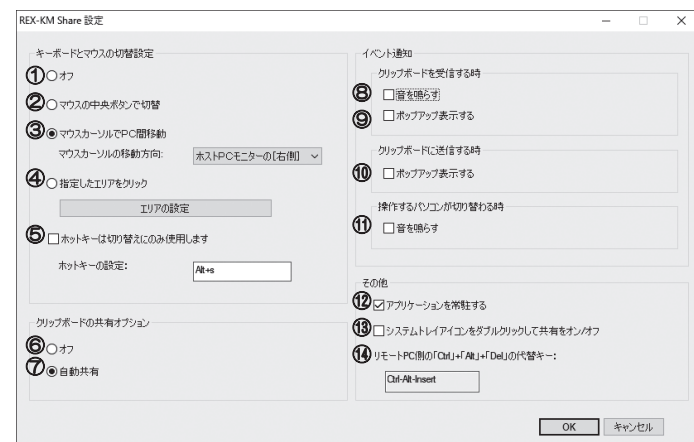
### 4. アプリケーションの設定について

4-1. タスクバーのメニューからREX-KM Shareの“設定”を選択します。



4-2. 設定画面では以下の設定が可能です。

※アプリケーションの設定は、それぞれのパソコンで設定できます。



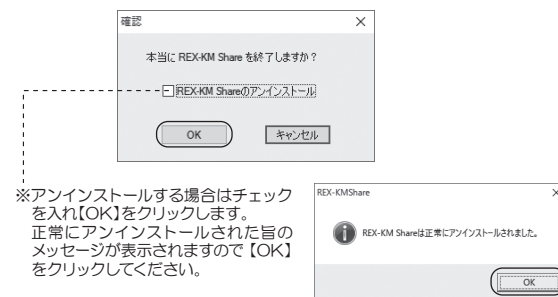
キーボードとマウスの切替設定 (①~④のいずれかを選択)	初期設定
① キーボード・マウスの共有を無効にします。	OFF
② マウスの中央ボタンで切り替えます。	OFF
③ 画面の端から、もう1台のパソコンへマウスポインタを移動して切り替えます。 ※画面の切替位置を「上・下・左・右」から選択可能です。 ※下記のようにパソコンを設置しているときは、右側のパソコンの設定を「ホストPCモニター」の[左側]にします。	このPCの右側
④ 指定したホットエリアをマウスクリックして切り替えます。 ※画面の任意の場所にホットエリアを設定できます。	OFF
⑤ ホットキーで切り替えます。 ※ホットキーの割り当てを変更できます。	Alt+S
クリップボードの共有オプション (⑥~⑦のどちらかを選択)	
⑥ クリップボードの共有を無効にします。	OFF
⑦ クリップボードの共有を有効にします。	ON
イベント通知	
⑧ クリップボードのデータを着信したとき、アラーム音が鳴ります。※アラーム音の変更はできません。	OFF
⑨ クリップボードのデータを着信したとき、タスクバー上のアイコンにバルーンヒントがポップアップ表示されます。	ON
⑩ クリップボードのデータを送信したとき、タスクバー上のアイコンにバルーンヒントがポップアップ表示されます。	OFF
⑪ マウスポインタをもう1台のパソコンへ移動したとき、アラーム音が鳴ります。※アラーム音の変更はできません。	OFF
その他	
⑫ アプリケーションを常駐します。	ON
⑬ タスクバー上のアイコンをダブルクリックして、共有機能のON/OFFを変更できます。	OFF
⑭ 「Ctrl+Alt+Insert」を押すことで、もう1台のパソコンに「Ctrl+Alt+Del」コマンドを実行します。 ※他のキーに割り当てを変更できません。	常時ON

### 5. 本製品の取り外し・アンインストール

5-1. タスクバーのメニューからREX-KM Shareの“終了”を選択します。



5-2. 確認画面が表示されたら、【OK】をクリックしてください。



5-3. Windowsのタスクバーにあるハードウェアの安全な取り外しアイコンをクリックします。



5-4. “CDドライブ (x:) REX-KM Shareの取り外し” または “USB大容量記憶装置デバイスドライブ (x:) を安全に取り外します” を選択します。



5-5. パソコンから本製品を取り外してください。  
※本製品のLEDは点滅しつつありますが、取り外しても問題ありません。

以上で「本製品の取り外し・アンインストール」は完了しました。

### 6. 困ったときは

Q.1 本製品をWindows 10/8.1/8/7/Vistaで使用時、パソコンのUSBポートに挿すたびに、自動再生が起動する。

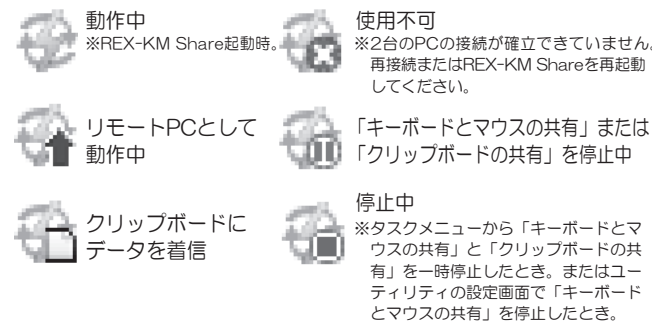
A.1 【コントロールパネル】 - 【ハードウェアとサウンド】 - 【自動再生】を開き、“すべてのメディアとデバイスで自動再生を使う”のチェックを外してください。

Q.2 REX-KM Shareを終了後、再度REX-KMSU1をパソコンに接続しても本製品が動作しない。またはタスクバーにREX-KM Shareのアイコンが表示されない。

A.2 【CDドライブ REX-KM Share】をダブルクリックし、アプリケーションを起動してください。またウィルスとして検出された場合は、検索対象から除外設定してください。

Q.3 タスクバーのメニューに表示されるアイコンの意味は？

A.3 次の通りです。



### 7. 一般仕様

型番	REX-KMSU1
名称	キーボード・マウス シェアUSBケーブル
パソコン最大接続台数	2台
主な機能	・キーボードとマウスの共有 ・クリップボード共有 (コピー&ペースト、カット&ペースト、ドラッグ&ドロップによるパソコン間のデータ転送) ※BootCampや仮想OSでの使用はサポート対象外です。
対応OS	Windows 10/8.1/8/7/Vista/XP (32ビット・64ビット両対応) ※異なるOS間での使用が可能です。
動作環境	USB2.0ポートを装備したWindows PC CPU : Intel Pentium II プロセッサ以上 RAM : 512MB 以上 HDD空き容量 : 100MB 以上
インターフェイス	USB2.0 (Hi-Speed / 480Mbps)
接続コネクタ	USB Series Std. A
対応キーボード・マウス	USBキーボード・マウス PS/2キーボード・マウス ※ノートパソコンのキーボード (テンキー付も含む) や、タッチパッドでの動作を確認済み。
切替方式	1. ホットキー 2. マウスポインタ・マウスボタン・ホットエリアのいずれか1つ ※1と2は併用可能。
ホットキーLED表示	[Alt] + [S] ※ホットキーの変更可能。 USB通信時に点滅 ・本体接続側のパソコンに通信時 : 緑色 ・ケーブル接続側のパソコンに通信時 : 緑色
電源電圧	DC +5V (USBポートから供給)
消費電流	Typ.90mA (本体のみ)
動作環境	温度 : 0~55℃、湿度 : 20~80% (但し結露しないこと)
外形寸法	約20(W)×65(L)×11(H)mm (突起部含まず)
重量	約13g (本体のみ)
保証期間	1年間

### 8. お問い合わせ

ご提供いただいたお客様の個人情報は、サポート目的のみに使用し、他の目的には使用しません。  
弊社の個人情報取り扱いに関する詳細は、弊社ホームページをご覧ください。  
<http://www.ratocsystems.com/info/privacy.html>

#### 本製品に関するお問い合わせ

本製品に関するご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。お問い合わせの際は、下記の項目をご参照のうえ、ご使用環境等や症状をできる限り具体的にお知らせください。  
ご質問に対する回答は、下記営業時間内となります。ご質問の内容によりましては、弊社でのテスト・チェック等の関係上、回答までに時間を要する場合がございますので、予めご了承ください。  
なお、Linuxに関するご質問・お問い合わせはホームページよりメールにて承ります。

ラトックシステム株式会社 サポートセンター  
〒556-0012 大阪市浪速区敷津東1-6-14 朝日なんばビル  
TEL 大阪:06-6633-0190 東京:03-5207-6410  
FAX 06-6633-3553 (FAXは24時間受付)  
営業時間 月曜~金曜 10:00~13:00、14:00~17:00  
土曜・日曜・祝日および弊社指定の休日を除く  
ホームページで最新の情報をお届けしております。  
ご質問もここから入力できます。  
<http://www.ratocsystems.com/>

#### 修理について

万一故障した場合は、本製品に添付の保証書記載内容に基づいて修理いたします。故障と思われる症状が発生した場合は、まず本紙を参照し、接続や設定が正しくおこなわれているかどうかご確認ください。現象が改善されない場合は、弊社ホームページの下記アドレス「修理について」を参照し、弊社修理センター宛に製品をお送りください。なお、修理は部品修理ではなく、全交換修理となる場合がありますことをご了承ください。修理に関してご不明な点がございましたら、弊社サポートセンターまでご相談ください。

修理についてのご案内  
<http://www.ratocsystems.com/services/repair/contents.html>